

2020年11月期  
第1四半期  
決算補足説明資料

2020年4月2日  
キューピー株式会社  
証券コード：2809

## 目次

1. (1) 事業別 四半期毎売上高・営業利益	1
(2) 営業利益の増減要因	2
(3) 国内におけるサラダ調味料の業態別 販売量および金額（キューピー株式会社）	2
2. 海外 エリア別売上高・利益	3
3. 為替レート（期中平均為替レート）	3
4. 主原料相場の推移	4
5. 設備投資と主要な販売費・一般管理費	4
6. 営業外・特別損益の主な増減内容	4
7. 貸借対照表の概要、増減内容	5

### ■本資料の記載について

- ・ 本資料における記載金額は、億円表示の場合は億円未満を四捨五入しています。
- ・ 2020年度通期は、2020年4月2日発表の計画数値を示しています。
- ・ 海外の数値は、10月から12月が対象となり、日本からの輸出を含んでいます。  
なお、日本からの輸出は12月から2月が対象となります。

# 1. (1) 事業別 四半期毎売上高・営業利益

単位：億円

■売上高 (上段：実績、下段：増減)	2019年度					2020年度				
	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	通期	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	通期予想 (4/2発表)
	調理・調味料	431 △ 1	486 + 6	477 △ 5	458 + 10	1,852 + 9	440 + 8			
国内	333 △ 6	381 △ 2	362 △ 13	344 + 4	1,421 △ 16	332 △ 2				1,385 △ 36
海外	98 + 5	105 + 8	115 + 7	113 + 6	432 + 25	108 + 10				390 △ 41
サラダ・惣菜	214 △ 86	228 △ 83	231 △ 86	229 △ 25	903 △ 280	218 + 4				910 + 8
タマゴ	234 △ 7	256 + 2	250 + 1	260 △ 4	1,000 △ 9	243 + 9				962 △ 38
国内	220 △ 8	244 + 2	236 △ 1	247 △ 0	948 △ 7	230 + 10				910 △ 38
海外	14 + 0	12 + 0	14 + 1	13 △ 4	52 △ 2	13 △ 2				52 + 0
フルーツ ソリューション	35 △ 1	44 △ 2	40 △ 1	38 + 2	156 △ 2	36 + 1				160 + 3
ファインケミカル	20 △ 1	22 △ 4	18 △ 9	23 △ 3	83 △ 17	17 △ 3				85 + 2
物流	336 + 11	356 + 12	358 + 2	359 + 3	1,410 + 27	351 + 15				1,448 + 38
共通	12 △ 3	14 △ 1	11 △ 1	15 △ 2	53 △ 6	26 + 14				60 + 8
合計	1,283 △ 89	1,407 △ 71	1,385 △ 100	1,383 △ 18	5,457 △ 278	1,331 + 48				5,400 △ 57

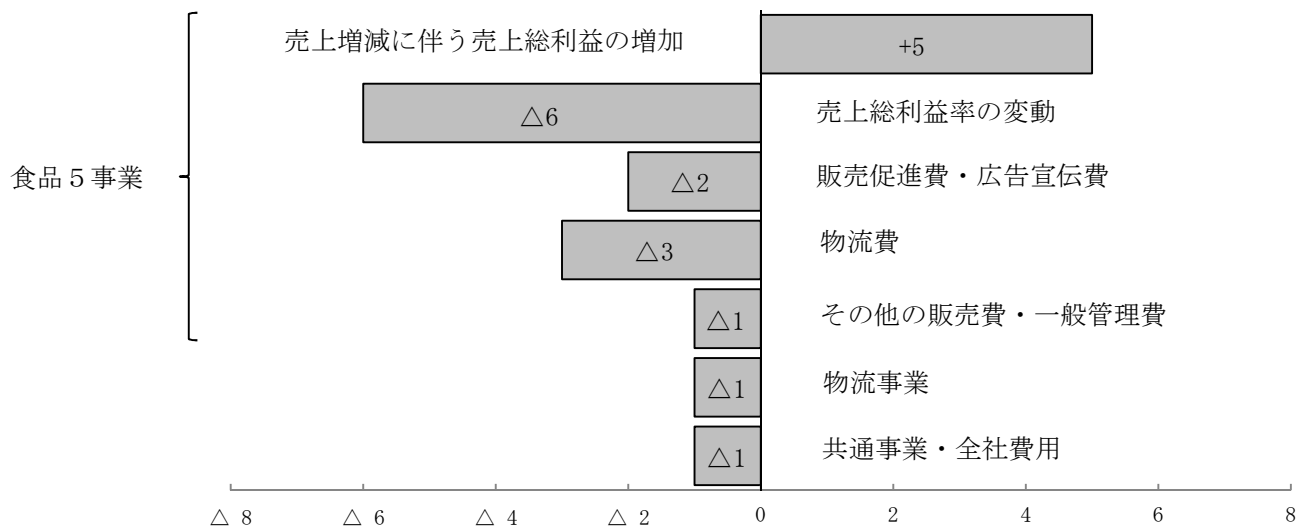
■営業利益 (上段：実績、下段：増減)	2019年度					2020年度				
	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	通期	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	通期予想 (4/2発表)
	調理・調味料	42 + 4	66 + 6	57 △ 0	51 + 8	216 + 18	41 △ 2			
国内	35 + 1	54 + 1	46 △ 2	42 + 7	176 + 6	31 △ 4				170 △ 6
海外	8 + 4	12 + 6	12 + 1	8 + 1	40 + 11	10 + 2				28 △ 12
サラダ・惣菜	2 △ 4	10 △ 4	9 △ 4	11 + 1	32 △ 11	6 + 4				35 + 3
タマゴ	20 + 3	20 △ 1	21 + 1	13 △ 6	74 △ 4	11 △ 9				68 △ 6
国内	18 + 1	20 △ 0	21 + 2	14 △ 4	74 △ 1	11 △ 7				65 △ 8
海外	1 + 2	0 △ 1	1 △ 1	△ 2 △ 2	1 △ 3	0 △ 1				3 + 2
フルーツ ソリューション	△ 0 △ 3	2 △ 2	1 △ 1	1 + 2	3 △ 4	△ 1 △ 0				6 + 3
ファインケミカル	△ 0 △ 0	4 + 0	3 △ 2	5 △ 0	12 △ 2	△ 0 + 0				12 + 0
物流	7 + 1	14 △ 2	12 △ 3	8 △ 2	41 △ 5	7 △ 1				42 + 1
共通	4 △ 0	4 + 0	3 △ 0	2 △ 1	13 △ 1	3 △ 1				12 △ 2
全社費用	△ 15 + 2	△ 18 △ 0	△ 19 △ 2	△ 20 + 0	△ 72 △ 1	△ 16 △ 1				△ 73 △ 1
合計	60 + 3	101 △ 2	89 △ 12	70 + 1	320 △ 10	51 △ 9				300 △ 20

## 1. (2) 営業利益の増減要因

単位：億円

	2019年度	2020年度	増減
	1Q	1Q	
営業利益	60	51	△ 9

単位：億円



## 1. (3) 国内におけるサラダ調味料の業態別販売量および金額（キューピー株式会社）

		2018年度	2019年度	2020年度	前年差	増減率
		1Q	1Q	1Q		
家庭用	販売量 (千 t)	29	31	32	1	3%
	金額 (億円)	148	149	153	4	3%
業務用	販売量 (千 t)	26	25	25	0	0%
	金額 (億円)	97	93	94	1	1%

## 2. 海外 エリア別売上高・利益

単位：億円

■エリア別売上高	2018年度	2019年度	2020年度	前年差	増減率	現地通貨ベース
	1Q	1Q	1Q			成長率
中国	42	43	45	2	5%	10%
東南アジア	25	26	32	5	20%	18%
米国	29	30	31	1	3%	7%
調理・調味料	15	16	18	2	15%	19%
タマゴ	14	14	13	△ 2	△ 11%	△ 8%
欧州	8	8	8	△ 1	△ 11%	△ 5%
輸出	8	9	8	△ 1	△ 12%	—
合計	112	117	123	6	5%	—

※前年差の合計には、為替影響△ 4 億円を含む。

■エリア別利益	2018年度	2019年度	2020年度	前年差	増減率	現地通貨ベース
	1Q	1Q	1Q			成長率
中国	3	5	6	1	13%	20%
東南アジア	2	2	3	1	74%	74%
米国	1	3	1	△ 1	△ 50%	△ 49%
調理・調味料	1	1	1	0	13%	17%
タマゴ	△ 0	2	0	△ 1	△ 94%	△ 94%
欧州	△ 1	0	△ 1	△ 1	—	—
輸出	1	2	1	△ 0	△ 20%	—
その他費用	△ 1	△ 1	△ 0	1	—	—
合計	5	10	10	△ 0	△ 1%	—

※前年差の合計には、為替影響△ 0 億円を含む。

## 3. 為替レート（期中平均為替レート）

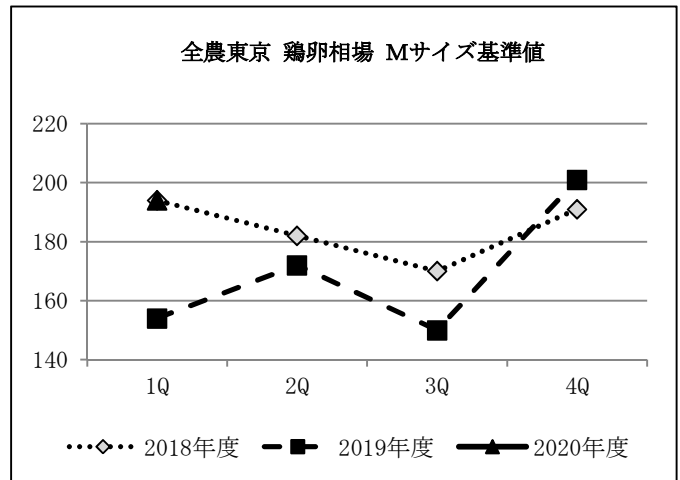
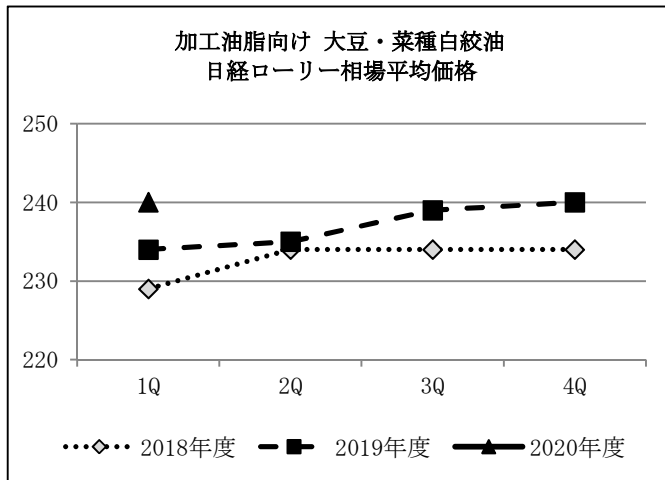
単位：円

	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度
	1Q	1Q	1Q	年初計画
米国ドル（1 \$ 当たり）	113	113	109	105
人民元（1 元 当たり）	17	16	15	15

#### 4. 主原料相場の推移

単位：円/kg

	2018年度				2019年度				2020年度				年間指標	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
加工油脂向け 大豆・菜種白絞油 日経ローリー相場平均価格	229	234	234	234	235	239	240	240	242					251
全農東京 鶏卵相場 Mサイズ基準値	194	182	170	191	154	172	150	201	194					177



#### 5. 設備投資と主要な販売費・一般管理費

単位：億円

	2018年度	2019年度	2020年度	前年差
	1Q	1Q	1Q	
設備投資	65	66	70	4
減価償却費	44	45	48	2
販売促進費	10	9	10	1
広告宣伝費	25	26	27	1
物流費	66	62	65	3
労務費	80	82	83	1
研究開発費	8	9	9	0

#### 6. 営業外・特別損益の主な増減内容

単位：億円

	2019年度	2020年度	増減	増減要因
	1Q	1Q		
営業外損益	4	2	△ 2	受取保険金の減少 △ 1 未稼働設備関連費用の増加 △ 1
特別損益	△ 3	△ 6	△ 3	退職給付制度終了損の増加 △ 2

## 7. 貸借対照表の概要、増減内容

単位：億円

	2019年度	2020年度		増減	増減要因
		1Q			
資産の部					
流動資産	1,748	1,666	△ 82	現預金の減少 売掛債権の減少	△ 19 △ 59
固定資産					
有形・無形固定資産	2,174	2,205	31	取得による増加 減価償却による減少 会計方針の変更による リース資産の増加	+ 54 △ 46 + 14
投資その他の資産	521	510	△ 11	投資有価証券の減少	△ 20
負債の部					
	1,676	1,625	△ 50	仕入債務の減少 未払金の減少	△ 33 △ 26
純資産の部					
	2,768	2,756	△ 12	その他有価証券評価差額金の減少	△ 14

※当第1四半期連結会計期間より、IFRSを適用している在外連結子会社は、IFRS第16号「リース」を適用しています。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産および負債として計上しています。